

## 目標達成計画

作成日：平成 22年 1 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	火事や地震等日年訓練を実施し、地域の人にもお願いしている。立地、建物、利用者の状況等を考えると不安材料が多々であり、繰り返しの訓練や不安材料の非常時に備えられることを期待したい。	災害や火災に対し、少しでも不安を取り除き今以上の対策、訓練の強化を行う。	朝の防火自主点検時、色々な想定を行い避難誘導を話し合い、実際に訓練をし不安を取り除いていく。	6ヶ月
2	6	利用者の生活全般の衣、食、住を考えると、興味があるのはやはり、食の部分が考えられる。お手紙を毎月送付しているときに、メニューの紹介や可能であれば、試食会の実施や家族アンケートの書式集計方法、集計結果の報告などの工夫を期待したい。	お手紙を出すときにメニューの紹介や食事風景の写真を送る。	毎月のお手紙の中に一週間の食事メニューや食事の風景がわかる様、写真を一緒に送付する。	1ヶ月
3	12	看取りを行っているホームのご苦勞は大変でありまだ取り組んでいない他のグループホームにとっては皆無の部分であり是非此処で行われる看取りケアを記録に残され、お手本として事例検討等に活用できる書類の作成が望まれる。また、2人部屋の利用者の家族とは万が一を想定した話し合いをされ、記録に残されることを期待する。	看取り記録を作り書類の作成を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看取りの記録書式は代表小関が検討し作成を行う予定。</li> <li>・事例検討は該当する研修ですでに発表を行っている</li> <li>・2人部屋の方は本人、ご家族と話し合い確認をとり1人部屋に移っていただき対応していく。</li> </ul>	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。